## 教職課程 (工学部)

## ■ 全学科共通(数学・工業共通)

「数学」(中学校教諭・一種免許状、高等学校教諭・一種免許状)に関する教職課程科目「工業」(高等学校教諭・一種免許状)に関する教職課程科目

教職課程 17生対象

#### 【表1】 教員免許修得のための必修科目

科 目(単位数)	対象学科	必要単位数	備 考 ※注1
「法学A」(2 単位)		計 4 単位	「日本国憲法」に
「法学B」(2 単位)			対応する科目
「健康科学演習A」(1 単位) 「健康科学演習B」(1 単位)		計2単位	「体育」に対応する科目
「コミュニケーション英語1」			
英語会話コース(1単位)	全学科		
「コミュニケーション英語2」		左記科目の中	「外国語コミュニケーション」に
英語会話コース(1単位)		から計 2 単位	対応する科目
「コミュニケーション英語3」(1 単位)			
「コミュニケーション英語4」(1 単位)			
「CAE入門」(2 単位)	機械工学科		
「プログラミング1」(2 単位)	総合機械工学科		
「プログラミング1」(2 単位)	電気電子工学科		<b>-</b>
	建築学科	計 2 単位	「情報機器の操作」に
「建築CAD1」(2 単位)	(建築専攻)		対応する科目
	(インテリアデザイン専攻)		
「CAD演習21(2 単位)	建築学科		
	(土木・環境専攻)		

<sup>※</sup>注1教育職員免許法第5条別表第1備考第4号(文部省令で定める修得すべき科目)および施行規則66条の6関係

# ■ 全学科共通(数学)

「数学」(中学校教諭・一種免許状、高等学校教諭・一種免許状)に関する教職課程科目

教職課程 17生対象

【表2-1】教職に関する科目

			I del			毎 週	授	業 単	位 数			
	授業科目	単位	立数	1年	≅次	2年	F次	3年	下次	4年	下次	備考
		必修	選択	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	
第二欄	教職論	2		2								
第三欄	教育原理 ★	2		2								
	教育心理学 ★	2				2						
	教育社会学 ★	2			2							
第四欄	教育課程論	2					2					
	数学科教育法1	2						2				
	数学科教育法2	2							2			
	数学科教育法3	2								2		中1種免許のみ必修
	数学科教育法4	2									2	中1種免許のみ必修
	道徳教育研究	2						2				中1種免許のみ必修
	特別活動研究	2									2	
	教育方法論	2					2					情報機器及び教材の活用を含む
	生徒・進路指導論	2								2		進路指導の理論・方法を含む
	教育相談の理論と方法	2							2			
第五欄	教育実習指導	1						1		1		
	教育実習A	2								2		中1種免許のみ必修
	教育実習B	2								2		
第六欄	教職実践演習(中等)	2									2	
合 計	中学校教免	35		,	2	,	,	5	4	9	6	
D AT	高校教免	27		4	2	2	4	3	4	9	0	

(注)

<sup>1. ★</sup>印の科目は人間科学科目群Bグループの卒業に必要な単位数に含むことができる。

中1種免許は35単位必修

高1種免許は27単位必修

#### 【表3-1】 教職に関する科目

		<b>24</b> /	*h		毎	週	授	業 時	間	数		
	授業科目	甲1	立数	1年	F次	2年	F次	3年	下次	4年	F次	備考
		必修	選択	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	
第二欄	教職論	2		2								
第三欄	教育原理 ★	2		2								
	教育心理学 ★	2				2						
	教育社会学 ★	2			2							
第四欄	教育課程論	2					2					
	工業科教育法1	2						2				
	工業科教育法2	2							2			情報機器及び教材の活用を含む
	特別活動研究	2									2	
	教育方法論	2			<u> </u>		2				<u> </u>	
	生徒•進路指導論	2								2		進路指導の理論・方法を含む
	教育相談の理論と方法	2							2			
第五欄	教育実習指導	1			_			1		1		
	教育実習B	2								2		
第六欄	教職実践演習(中等)	2									2	
	合 計	27		4	2	2	4	3	4	5	4	

<sup>(</sup>注)1. ★印の科目は人間科学科目群Bグループの卒業に必要な単位数に含むことができる。

<sup>「</sup>教育職員免許法の一部を改正する法律」(昭和36年6.8公布)により、高等学校教諭一種免許状「工業」の免許状の授与を受ける場合は、表中に掲げる「教職に関する科目」についての単位数の全部または一部の数の単位の修得は、当分の間、同表の規定にかかわらず、それぞれ当該免許状に係る「教科に関する科目」についての単位数の修得をもって、これに替えることができる。

#### \_ 1212 \_ 111

#### 【表2-2】教科に関する科目

「数学」(中学校教諭・一種免許状、高等学校教諭・一種免許状)に関する教職課程科目

#### 中学校教諭一種免許状

	単位	- *h		4	事 週	授	美 時	間数	女		備	考
授業科目	平15	L蚁	1年	≅次	2年	≅次	34	F次	4年	下次	免許法におけ	
	必修	選択	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	る科目区分	
線形代数1	2		2								代数学	「免許法」で定め
線形代数2	2			2								れた最低修得単
幾何学1	2						2				幾何学	数
解析学1	2		2	(2)							解析学	20単位必修
解析学2	2			2	(2)							
解析学3	2				2	(2)						
芯用解析1	2				2							
常微分方程式	2					2	(2)					
数理統計学1	2						2				「確率論、統計学」	
CAD演習1	2				2						コンピュータ	
線形代数3		2							2		代数学	必修科目を含む
代数系入門		2								2		計8単位以上修
幾何学2		2						2			幾何学	すること
·····································	2					2					解析学	
応用解析3		2							2			
応用解析4		2								2		
数理統計学2		2						2			「確率論、統計学」	
CAD演習2	2					2					コンピュータ	
シミュレーション工学		2					2					
合 計	24	14	4	4	6	6	6	4	4	4		
				(2)	(2)	(2)	(2)	<u> </u>				

#### 【表2-3】 教科に関する科目

#### 高等学校教諭一種免許状

	>× /-	느业ト		1	事 週	授	業 時	間数	女		備	考
授業科目	単位	L剱	1年	F次	2年	次	3年	F次	45	F次	免許法におけ	
	必修	選択	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	る科目区分	
線形代数1	2		2								代数学	「免許法」で定め
線形代数2	2			2								れた最低修得単
幾何学1	2						2				幾何学	数
解析学1	2		2	(2)							解析学	20単位必修
解析学2	2			2	(2)							
解析学3	2				2	(2)						
芯用解析1	2				2							
常微分方程式	2					2	(2)					
数理統計学1	2						2				「確率論、統計学」	
CAD演習1	2				2						コンピュータ	
線形代数3 ★		2							2		代数学	必修科目を含む
代数系入門 ★		2								2		計16単位以上修
幾何学2		2						2			幾何学	得すること.
芯用解析2	2					2					解析学	
応用解析3		2							2			
応用解析4		2								2		
数理統計学2		2						2			「確率論、統計学」	
CAD演習2	2			•		2					コンピュータ	
シミュレーション工学		2					2					
수 計	24	14	4	4	6	6	6	4	4	4	4	
Tā āT	24	14	4	(2)	(2)	(2)	(2)	4	4	4		

(注)1. ★印の科目のうち1科目2単位以上を含むこと。

### 【表3-2】教科に関する科目

	畄	<b>立数</b>					業 時 間				
授 業 科 目				<b>下次</b>	2 年			<b>手次</b>		<b>F次</b>	備考
	必修	選択	1期	2 期	3 期	4 期	5 期	6 期	7期	8期	
工業力学	2			2							
材料力学基礎	2				2						
材料力学		2				2					
熱力学基礎	2	İ				2					
熱エネルギー工学		2					2				
流体力学基礎	2					2					
流体力学1		2					2				
機械力学基礎	2				2						
基礎機械製図	2	İ		4							
要素•機構設計学	2				2						
機械設計学		2				2					
機械材料学基礎	2				2						
機械材料学		2				2					
電気工学		2						2			
応用機械工学1		2					2				
応用機械工学2		2						2			
数值計算法1		2					2				
数値計算法2		2						2			
制御工学基礎		2				2					左記の科目中から
航空宇宙工学		2							2		必修科目を含む
自動車工学		2							2		合計32単位以上
材料強度設計学		2						2	_		修得すること
加工学基礎	2	_		2				-			
溶融加工学	_	2		_			2				
機械加工学		2			2		_				
変形加工学		2			_	2					
環境工学		2				۷			2		
<sup>環境工子</sup> 機能材料工学		2					,		2		
機能材料工字 応用設計演習1		•					2				
		2					2				
応用設計演習2		2						2			
熱移動工学		2						2			
計測工学		2	2								
表面加工学		2						2			
機械製作実習1	2			4	1 .						
機械製作実習2		2			4						
機械工学実験1	2						4				
機械工学実験2	2							4			
品質管理		2							2		
科学技術史と技術者倫理		2								2	
工業経営論		2	<b> </b>		<b></b>				2		
職業指導1	2								2		
職業指導2	2									2	
合 計	28	56	2	12	14	14	18	18	12	4	

# ■ 総合機械工学科

「数学」(中学校教諭・一種免許状、高等学校教諭・一種免許状)に関する教職課程科目

教職課程 17生対象

#### 【表2-2】教科に関する科目

### 中学校教諭一種免許状

	224 /-	L 16L			毎 週	授業	美 時	間数	Ţ		備	考
授業科目	単位	1剱	1年	F次	2年	F次	3年	下次	4年	F次	免許法における	
	必修	選択	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	科目区分	
線形代数1 線形代数2	2 2		2	2							代数学	「免許法」で定め られた最低修得
幾何学1	2		***************************************				2		***************************************		幾何学	単位数20単位・
解析学1 解析学2 解析学3 応用解析1 常微分方程式	2 2 2 2 2		2	(2) 2	(2) 2 2	(2)	(2)				解析学	必修
数理統計学1	2						2				「確率論、統計学」	
デジタルエンジニアリング1	2				2						コンピュータ	
線形代数3 代数系入門		2 2							2	2	代数学	必修科目を含む 合計8単位以上
幾何学2		2						2			幾何学	修得すること。
応用解析2 応用解析3 応用解析4 工業数学2	2	2 2 2		2	(2)	2			2	2	解析学	
数理統計学2		2						2			「確率論、統計学」	6
プログラミング2 数値構造解析	2	2				2		2			コンピュータ	
合 計	24	16	4	6 (2)	6 (4)	6 (2)	4 (2)	6	4	4		

#### 【表2-3】 教科に関する科目

	単位	<u>+</u> ∗/-			毎 週	授	業時	間数	τ		備	考
授業科目	平1.	4.数	1年	F次	25	<b>∓</b> 次	35	F次	4年	≅次	免許法における	
	必修	選択	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	科目区分	
線形代数1 線形代数2	2 2		2	2							代数学	「免許法」で定め られた最低修得
幾何学1	2						2				幾何学	単位数20単位
解析学1 解析学2 解析学3 応用解析1 常微分方程式	2 2 2 2 2		2	(2) 2	(2) 2 2	(2) 2	(2)				解析学	必修
数理統計学1	2						2				「確率論、統計学」	
デジタルエンジニアリング1	2				2						コンピュータ	
線形代数3 ★ 代数系入門 ★		2 2							2	2	代数学	必修科目を含む 合計16単位以
幾何学2		2						2			幾何学	上修得すること。
応用解析2 応用解析3 応用解析4 工業数学2	2	2 2 2		2	(2)	2			2	2	解析学	
数理統計学2		2						2			「確率論、統計学」	
プログラミング2 数値構造解析	2	2				2		2			コンピュータ	
合 計	24	16	4	6 (2)	6 (4)	6 (2)	4 (2)	6	4	4		

【表3-2】 教科に関する科目(機械システム専攻)

					毎	週 授 氵	業 時 間	数			
科 目	単位	立数	1 4	年次	2 :	年次	3 :	年次	4 :	年次	備考
	必修	選択	1期	2 期	3 期	4 期	5 期	6 期	7期	8期	
材料力学1	2				2	(2)					
材料力学2		2				2					
熱力学1		2			2						
熱力学2		2				2					
流体力学1		2				2					
流体力学2		2					2				
機械力学1	2					2					
機械力学2		2					2				
工業力学	2			2	(2)						
材料工学1		2			2						
材料工学2		2				2					
機械概論	2			2							
加工学1		2					2				
加工学2		2						2			
電気·電子工学1		2		2							
電気·電子工学2		2			2						
計測工学		2				2					左記の科目中から
制御工学		2					2				必修科目を含む
機械要素		2		2							合計32単位以上
デジタルエンジニアリング入門	2		2								修得すること
デジタルエンジニアリング2		2				2					
デジタルエンジニアリング3		2					2				
デジタルエンジニアリング4		2						2			
機械加工実習		2			4						
メカトロニクス実習		2				4					
機械工学実験A		2					4				
機械工学実験B		2						4			
自動車工学		2							2		
流体機械		2						2			
エネルギー変換工学		2					2				
メカトロニクス工学		2					2				
エンジン工学		2						2			
工業経営概論		2							2		
品質工学		2							2		
科学技術史論と技術者倫理		2								2	
ロボット工学		2					2				
機械製図		2		4							
創造製作演習		4	4								
センサ・アクチュエータ工学		2					2				
オートメーション工学		2							2		
コンピュータビジョン		2						2			
 職業指導1	2								2	}	
職業指導2	2									2	
合 計	14	74	6	12	12	18	22	14	10	4	
- "					(2)	(2)					

# ■ 電気電子工学科

「数学」(中学校教諭・一種免許状、高等学校教諭・一種免許状)に関する教職課程科目

教職課程 17生対象

#### 【表2-2】教科に関する科目

#### 中学校教諭一種免許状

	** /	<b>立数</b>			毎 週	授	業 時	間 数	Ţ		備	考
授業科目	平1	<b>业</b> 数	1年	次	2年	F次	3年	F次	4 <b>£</b>	F次	免許法における	
	必修	選択	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	科目区分	
線形代数1	2		2								代数学	「免許法」で定めら
線形代数2	2	<u> </u>		2			<u> </u>					れた最低修得単位
幾何学1	2						2				幾何学	数
解析学1	2		2	(2)							解析学	20単位・必修
解析学2	2			2	(2)							
解析学3	2				2	(2)						
応用解析1	2				2							
常微分方程式	2					2	(2)					
数理統計学1	2						2				「確率論、統計学」	
プログラミング2	2			2							コンピュータ	
線形代数3		2							2		代数学	必修科目を含む合
代数系入門		2								2		計8単位以上修得
幾何学2		2						2			幾何学	すること
応用解析2	2					2					解析学	
応用解析3		2							2			
応用解析4		2								2		
数理統計学2		2						2			「確率論、統計学」	
コンピュータエ学1		2				2					コンピュータ	
合 計	22	14	4	6 (2)	4 (2)	6 (2)	4 (2)	4	4	4		

#### 【表2-3】 教科に関する科目

	324 /	T 78T			毎 週	授	美 時	間数			備	考	
授業科目	単位	<b>工</b>	1年	下次	2年	下次	3年	李	4年	李	免許法における		
	必修	選択	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	科目区分		
線形代数1 線形代数2	2 2		2	2							代数学	「免許法」で定めら れた最低修得単位	
幾何学1	2						2				幾何学	数	
解析学1 解析学2 解析学3 応用解析1 常微分方程式	2 2 2 2 2		2	(2) 2	(2) 2 2	(2) 2	(2)				解析学	20単位・必修	
数理統計学1	2						2				「確率論、統計学」		
プログラミング2	2			2							コンピュータ		
線形代数3 ★ 代数系入門 ★		2 2							2	2	代数学	必修科目を含む合 計16単位以上修行	
幾何学2		2						2			幾何学	すること。	
応用解析2 応用解析3 応用解析4	2	2 2				2			2	2	解析学		
数理統計学2		2						2			「確率論、統計学」		
コンピュータ工学1		2				2					コンピュータ		
合 計	22	14	4	6 (2)	4 (2)	6 (2)	4 (2)	4	4	4			

### 【表3-2】教科に関する科目

			毎週授業時間数								
┃ 授 業 科 目	単位	立数	1 年	<b>手次</b>		F次	3 年		4 年	F次	備考
	必修	選択	1期	2期	3 期	4期	5期	6期	7期	8期	
電気回路理論1	2		2	[2]							
電気回路理論2	2			2	[2]						
電気回路理論3	2				2	[2]					
電気回路理論4		2				2					
電気回路理論演習		2						2			
電気磁気学1	2			2	[2]						
電気磁気学2	2				2	[2]					
電気磁気学3		2				2					
電気磁気学演習1		2				2					
電気磁気学演習2		2						2			
電子回路1	2				2	[2]					
電子回路2		2				2	[2]				
電気電子工学実験1	2				4						
電気電子工学実験2	2					4					
電気電子工学実験3	2						4				
電気電子工学実験4	2							4			
電気電子計測		2				2					左記の科目中から
電気法規		2					2				必修科目を含む 合計32単位以上
電気エネルギー発生工学		2			2						修得すること
エネルギー変換工学1		2				2					
エネルギー変換工学2		2					2				
エネルギー伝送工学		2						2			
パワーエレクトロニクス		2						2			
ディジタル回路		2				2					
センサ工学		2					2				
制御工学1		2					2				
メカトロニクス		2					2				
コンピュータ工学2		2					2				
制御工学2		2						2			
電子回路設計法		2					2				
電気電子材料		2				2					
電子物性1		2				2					
半導体デバイス工学1		2						2			
半導体デバイス工学2		2							2		
電気電子設計製図演習		2						2			
電気電子CAD演習		2							2		
職業指導1	2								2		
職業指導2	2									2	
合 計	24	52	2	4 [2]	12 [4]	22 [6]	18 [2]	18	6	2	

教職課程 17生対象

### 【表2-2】教科に関する科目

#### 中学校教諭一種免許状

	Ē	開講科	目	24 <i>I</i> -	T #F		毎	通	授	業 時	間	数		備	考
		,		平1:	立数	1年	次	2年	次	3年	F次	4年	F次		
授業科目	建築専攻	インテリアデザイン・専攻	土木•環境専攻	必 修	選択	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	免許法における 科目区分	
線形代数1 線形代数2	00	00	00	2 2		2	2							代数学	「免許法」で定 められた最低
幾何学1	0	0	0	2						2				幾何学	修得単位数
解析学1 解析学2 解析学3 応用解析1 常微分方程式	00000	00000	00000	2 2 2 2 2		2	(2) 2	(2) 2 2	(2) 2	(2)				解析学	20単位・必修
数理統計学1	0	0	O	2						2				「確率論、統計学」	
建築CAD2 基礎情報処理	0	0	0	2 2		2			2					コンピュータ	
線形代数3 代数系入門	00	00	00		2 2							2	2	代数学	必修科目を含 む合計8単位
幾何学2	0	0	0		2						2			幾何学	以上修得する
応用解析2 応用解析3 応用解析4 構造システム解析学	000	000	0000	2	2 2 2			2	2			2	2	解析学	こと。
数理統計学2 建築統計処理	00	00	0		2 2					2	2			「確率論、統計学」	
情報リテラシ 建築プレゼンテーション演習	00	00			1 2	2				2				コンピュータ	
		建築専		22	17	6	4 (2)	4 (2)	6 (2)	8 (2)	4	4	4		
合 計		インテリア サ イン専		22	17	6	4 (2)	4 (2)	6 (2)	8 (2)	4	4	4		
	土木	、□環境	専攻	22	14	6	4 (2)	6 (2)	4 (2)	4 (2)	4	4	4		

注1) 開講科目欄〇印は、各専攻の開講科目を示す。

#### 【表2-3】 教科に関する科目

		開講科	目				毎	週	授業	業 時	間	数		備	考
		1		単位	立数	1年	李	2年	下次	3年	下次	4年	李		
授業科目	建築専攻	インテリアデザイン 専攻	土木·環境専攻	必修	選択	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	免許法におけ る科目区分	
線形代数1 線形代数2	00	00	00	2 2		2	2							代数学	「免許法」で定
幾何学1	Ö	0	0	2						2		•		幾何学	められた最低 修得単位数
解析学1 解析学2 解析学3 応用解析1 常微分方程式	00000	00000	00000	2 2 2 2 2		2	(2) 2	(2) 2 2	(2) 2	(2)				解析学	20単位・必修
数理統計学1	O	0	0	2						2				「確率論、統計学」	
建築CAD2 基礎情報処理	0	0	0	2 2		2			2					コンピュータ	
線形代数3 ★ 代数系入門 ★	0	0	0		2 2							2	2	代数学	必修科目を含 む合計16単
幾何学2	0	0	0		2						2			幾何学	位以上修得す
応用解析2 応用解析3 応用解析4 構造システム解析学	000	000	0000	2	2 2 2			2	2			2	2	解析学	ವ <b>್</b> ಕಿ
数理統計学2 建築統計処理	00	00	0		2 2					2	2			「確率論、統計学」	
情報リテラシ 建築プレゼンテーション演習	00	00			1 2	2				2				コンピュータ	
		建築専	攻	22	17	6	4 (2)	4 (2)	6 (2)	8 (2)	4	4	4		
合 計	Ŧ	インテリ: ゚゚サ゛イン専		22	17	6	4 (2)	4 (2)	6 (2)	8 (2)	4	4	4		
	土才	木∙環境	博攻	22	14	6	4 (2)	6 (2)	4 (2)	4 (2)	4	4	4		

注1)開講科目欄〇印は、各専攻の開講科目を示す。

【表3-2】教科に関する科目(建築専攻)

					毎 週	授業	き 時	間数			
	単位	立数	1年	=次		F次		下次 F次	4年	 E次	
授業科目											備考
	必修	選択	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	
建築計画1	2			2							
建築計画2	2				2						
力と形演習	2		2								
構造力学1	2			2							
構造力学2	2				2						
建築構法	2			2							
建築材料	2				2						
建築環境材料	_	2				2					
建築法規	2							2			
建築・インテリア図法実習1		2	4								
建築・インテリア図法実習2		2		4							
■ 建築デザイン基礎実習 ■ 建築 記載 1	_	2		4	_						
建築設計1 建築設計2	3				4	4					
建架設計2   建築設計3	3					4	4				
建架設計3   造形基礎実習	٥	2	4				4				
□ 厄形基礎美音 ■ 建築遺産A	2	۷	+		2						
□ 建采退度A □ 建築遺産B	2					2					
建来遗居日   環境工学1	2				2	2					
環境工学2	2				_	2					
環境工学3	2					-	2				左記の科目中から
建築設備	2						-	2			必修科目を含む
建築の仕組み	_	2	2					-			合計32単位以上
コンクリート系構造	2	_	_			2					修得すること
鋼構造	2					_	2				19日ものこと
インターンシップ(学外研修)		2						2			
空間文化論		2				2					
行動空間学		2					2				
建築企画論		2						2			
都市計画		2							2		
まちづくり論		2							2		
建築デザイン論		2						2			
建築設計4		3						4			
建築設計5		3							4		
建築デザイン史		2					2				
カとデザイン		2						2			
構造設計演習		2							2		
維持·保全工学		2						2			
建築生産1		2			2						
建築生産2		2				2					
建築測量学同実習		2					•		4		
環境心理学		2 2					2	2			
環境評価演習 振動と塑性解析		2					2	2			
■ 振動と空性解析 ■ 鉄筋コンクリート構造演習		2					2				
	2	_		2							   インテリアデザイン専攻開講科目
インテリア計画2	2			-	2						インテリアデザイン専攻開講科目
形と力1	2		2								土木·環境専攻開講科目
形と力2	2			2							土木·環境専攻開講科目
測量学1	2				2						土木·環境専攻開講科目
職業指導1	2								2		
職業指導2	2									2	
合 計	55	54	14	18	20	16	18	20	16	2	

【表3-2】 教科に関する科目(インテリアデザイン専攻)

					毎 週	授業	美 時	間 数			
	単位	立数	1 4	 E次		·次 F次		<del>IBI ゑ</del> ≅次	4.5	 F次	
授業科目			14	- 久	24	- <b>次</b>	34	-火 -	4-4	F-次	備考
	必修	選択	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	
インテリア計画1	2			2							
インテリア計画2	2				2						
力と形演習	2		2								
構造力学1	2		_	2							
構造力学2	2			_	2						
建築構法	2			2							
建築材料	2				2						
建築環境材料		2				2					
建築法規	2							2			
建築・インテリア図法実習1		2	4								
建築・インテリア図法実習2		2		4							
インテリアデザイン基礎実習	2	-		4							
造形基礎実習	2		4	-							
インテリアエレメント演習1	_	2	-			2					
インテリアエレメント演習2		2				-	2				
デザインマネジメント演習1		2			2		_				
デザインマネジメント演習2		2					2				
インテリア設計1	3	_			4		_				
インテリア設計2	3					4					
インテリア設計3	3					·	4				左記の科目中から
建築遺産A	2				2						必修科目を含む
建築遺産B	2					2					合計32単位以上
環境工学1	2				2						修得すること
環境工学2	2					2					
環境工学3	2						2				
建築設備	2							2			
建築の仕組み	2		2								
インターンシップ(学外研修)		2						2			
空間文化論		2				2		_			
行動空間学		2					2				
建築企画論		2					_	2			
都市計画		2							2		
まちづくり論		2							2		
建築デザイン論		2						2	_		
インテリア設計4		3						4			
建築デザイン史		2					2	·			
維持・保全工学		2						2			
建築生産1		2			2			_			
建築生産2		2				2					
建築測量学同実習		2				-			4		
環境心理学		2					2		]		
環境評価演習		2					_	2			
建築計画2	2 2	-		2	2						建築専攻開講科目 建築専攻開講科目
形と力1	2		2		-						土木・環境専攻開講科目
形と力2	2			2							土木・環境専攻開講科目
測量学1	2			۷	2						土木·環境等攻開講科目 土木·環境専攻開講科目
	2								2		一つ 水のするが時ゴロ
職業指導2	2									2	
合計	57	45	14	18	22	16	16	18	10	2	
	37	40	14	10	22	10	10	10	10		

【表3-2】 教科に関する科目(土木・環境専攻)

					毎 :	週 授 美	と 時 間	数			
	単位	拉数	1 4	 F次		E F次	3 年		4 4	 F次	備考
授 業 科 目			1-4		2 -	F-00	3 4		7.7	F-/A	
	必修	選択	1期	2 期	3 期	4期	5期	6期	7期	8期	
形と力1	2		2								
形と力2	2			2							
環境生態学		2	2								
環境地質学		2				2					
建設材料学	2					2					
│ 土と地盤 │ 地盤工学	2 2				2	2					
計画数理	2			2		2					
■ 計画数理 ■ 基礎数理演習1		2		2							
基礎数理演習2		2		2	2						
水理学1	2	-			2						
水理学2	_	2			_	2					
都市環境プランニング	1	2				2					
都市環境プロジェクト	2	-		2							
都市環境設計	3		4								
ランドスケープ設計		3		4							
ビオトープ設計		3		4							
測量学1	2				2						
測量実習	2				4						
測量学2		2				2					
RC構造デザイン工学		2					2				左記の科目中から
鋼構造デザイン工学		2					2				必修科目を含む
都市環境実験A		2					4				合計32単位以上
都市地盤環境学		2					2	_			修得すること
地盤設計技術		2						2			
都市防災システム		2						2	,		
<ul><li>維持管理学</li><li>環境河川工学</li></ul>		2 2					2		2		
□ 環境河川工子 ■ 地域·都市計画		2					2				
都市環境実験B		2					4				
流域水文学		2					7	2			
都市衛生システム		2				2		_			
交通計画		2				_	2				
輸送システム		2						2			
建設マネジメント		2						2			
道路デザイン		2						2			
環境マネジメント		2					2				
建設技術		2				•	2				
まちづくり関係法規		2					2				
都市開発プラン実習		2						4			
環境アセスメント実習		2						4			
インターンシップ(学外研修)		2						4			
道路空間設計		3						·	4		
技術者倫理	2	Ĭ						2	'		
建築計画1	2			2				_			   建築専攻開講科目
建築計画2	2			۷	2						建架等攻開調付日   建築専攻開講科目
インテリア計画1	2			2							インテリアデザイン専攻開講科目
インテリア計画2	2			-	2						インテリアデザイン専攻開講科目
構造力学1	2			2							建築・インテリアデザイン専攻開講科目
建築法規	2			-				2			建築・インテリアデザイン専攻開講科目
建築遺産B	2					2					建築・インテリアデザイン専攻開講科目
環境工学1	2				2				<u> </u>		建築・インテリアデザイン専攻開講科目
職業指導1	2								2		
職業指導2	2									2	
合 計	45	67	8	22	18	16	26	28	8	2	

# 教職課程 (情報学部)

## ■ 情報システム学科

「数学」(中学校教諭・一種免許状、高等学校教諭・一種免許状)に関する教職課程科目

教職課程 17生対象

#### 【表1】 教員免許修得のための必修科目

科 目(単位数)	必要単位数	備 考 ※注1
「法学A」(2 単位)	計4単位	「日本国憲法」に対応する科目
「法学B」(2 単位)	11年中世	「日本国恩仏」に対応する行日
「健康科学演習A」(1 単位)	計 2 単位	「体育」に対応する科目
「健康科学演習B」(1 単位)	1 2 辛也 	「仲目」に対心する行日
「コミュニケーション英語1」		
英語会話コース(1単位)		
「コミュニケーション英語2」	左記科目の中から	「外国語コミュニケーション」に
英語会話コース(1単位)	計 2 単位	対応する科目
「コミュニケーション英語3」(1 単位)		
「コミュニケーション英語4」(1 単位)		
「プログラミング入門」(2 単位)	計 2 単位	「情報機器の操作」に対応する科目

<sup>※</sup>注1教育職員免許法第5条別表第1備考第4号(文部省令で定める修得すべき科目)および施行規則66条の6関係

【表2-1】 教職に関する科目

						毎 週	授業	業 単	位 数			
	授業科目	単位	立数	1年	次	2年	F次	3年	次	4年	F次	備考
		必修	選択	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	
第二欄	教職論	2		2								
第三欄	教育原理 ★	2		2								
	教育心理学 ★	2				2						
	教育社会学 ★	2			2							
第四欄	教育課程論	2					2					
	数学科教育法1	2						2				
	数学科教育法2	2							2			
	数学科教育法3	2								2		中1種免許のみ必修
	数学科教育法4	2									2	中1種免許のみ必修
	道徳教育研究	2						2				中1種免許のみ必修
	特別活動研究	2									2	
	教育方法論	2					2					情報機器及び教材の活用を含む
	生徒·進路指導論	2								2		進路指導の理論・方法を含む
	教育相談の理論と方法	2							2			
第五欄	教育実習指導	1						1		1		
	教育実習A	2								2		中1種免許のみ必修
	教育実習B	2								2		
第六欄	教職実践演習(中等)	2									2	
	中学校教免	35		4	2	2	4	5	4	9	6	
	高校教免	27		+	2		*	3	+	ð	U	

(注

中1種免許は35単位必修

高1種免許は27単位必修

<sup>1. ★</sup>印の科目は人間科学科目群Bグループの卒業に必要な単位数に含むことができる。

#### 【表2-2】教科に関する科目

#### 中学校教諭一種免許状

	単位	<b></b> 米h				単位	立数				備	考
授業科目	平1	工教	1年	次	2年	F次	3年	F次	4年	F次	免許法におけ	
	必修	選択	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	る科目区分	
線形代数1	2		2								代数学	「免許法」で定め
線形代数2	2			2						<u> </u>		れた最低修得単
幾何学1	2						2				幾何学	位数20単位・必
解析学1	2		2	(2)							解析学	修
解析学2	2			2	(2)							
解析学3	2				2	(2)						
常微分方程式	2					2	(2)					
応用解析1	2				2							
確率•統計	2				2						「確率論、統計学」	
プログラミング1	2			2	(2)						コンピュータ	
線形代数3		2			2						代数学	必修1科目2単位
代数系入門		2								2		を含む合計4科目
 幾何学2		2						2			幾何学	8単位以上修得
応用解析2	2					2					解析学	ること。
応用解析3		2							2			
応用解析4		2								2		
数理統計学2		2						2			「確率論、統計学」	
情報統計学		2				2					コンピュータ	
数值計算法		2						2				
情報理論		2				2						
オートマトン・言語理論		2					2					
合 計	22	20	4	6 (2)	8 (4)	8 (2)	4 (2)	6	2	4		

#### 【表2-3】教科に関する科目

	単位	<u>-</u> */-				単位	拉数				備	考
授業科目	年13	工奴	1年	次	2年	次	3年	次	4年	F次	免許法におけ	
	必修	選択	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	る科目区分	
線形代数1	2		2								代数学	「免許法」で定め
線形代数2	2			2								れた最低修得単
幾何学1	2						2				幾何学	位数20単位・必
解析学1	2		2	(2)							解析学	修
解析学2	2			2	(2)							
解析学3	2				2	(2)						
常微分方程式	2					2	(2)					
芯用解析1	2				2							
准率•統計	2				2						「確率論、統計学」	
プログラミング 1	2			2	(2)						コンピュータ	
線形代数3		2			2						代数学	必修1科目2単
代数系入門		2								2		を含む合計8科
幾何学2		2						2			幾何学	16単位以上修
	2					2					解析学	すること。
芯用解析3		2							2			
芯用解析4		2								2		
数理統計学2		2						2			「確率論、統計学」	
		2				2					コンピュータ	
数値計算法		2						2				
青報理論		2				2						
オートマトン・言語理論		2					2					
合 計	22	20	4	6 (2)	8 (4)	8 (2)	4 (2)	6	2	4		

#### 【表1】 教員免許修得のための必修科目

科 目(単位数)	必要単位数	備 考 ※注1
「法学A」(2 単位)	計4単位	「日本国憲法」に対応する科目
「法学B」(2 単位)	117年四	「日本国恩仏」に対応する行
「健康科学演習A」(1 単位)	計 2 単位	「体育」に対応する科目
「健康科学演習B」(1 単位)	ᇚᇰᆍᅜ	・体色コングルグチの行口
「コミュニケーション英語1」		
英語会話コース(1 単位)		
「コミュニケーション英語2」	左記科目の中から	「外国語コミュニケーション」に
英語会話コース(1 単位)	計 2 単位	対応する科目
「コミュニケーション英語3」(1 単位)		
「コミュニケーション英語4」(1 単位)		
「プログラミング入門」(2 単位)	計 2 単位	「情報機器の操作」に対応する科目

<sup>※</sup>注1教育職員免許法第5条別表第1備考第4号(文部省令で定める修得すべき科目)および施行規則66条の6関係

【表3-1】教職に関する科目

		74 /4	- *L		毎	週	授	業 単	位	数		
	授業科目	単位	L致	1年	F次	2年	F次	3年	F次	4年	次	備考
		必修	選択	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	
第二欄	教職論	2		2								
第三欄	教育原理 ★	2		2								
	教育心理学 ★	2				2						
	教育社会学 ★	2			2							
第四欄	教育課程論	2					2					
	情報科教育法1	2						2				
	情報科教育法2	2							2			
	特別活動研究	2									2	
	教育方法論	2					2					情報機器及び教材の活用を含む
	生徒·進路指導論	2								2		
	教育相談の理論と方法	2							2			
第五欄	教育実習指導	1						1		1		
	教育実習B	2								2		
第六欄	教職実践演習(中等)	2									2	
	合 計	27		4	2	2	4	3	4	5	4	

<sup>(</sup>注)1. ★印の科目は人間科学科目群Bグループの卒業に必要な単位数に含むことができる。

## 【表3-2】教科に関する科目

	₩ <i>I</i> -	立数		毎	週	授	業 時	間	数		備	考
授業科目	平1	工致	1年	F次	2年	F次	3年	F次	44	¥次	免許法における	
	必修	選択	1期	2期	3期	4期	5期	6期	7期	8期	科目区分	
知的財産権論		2								2	情報社会と	
情報化社会と情報倫理	2									2	情報倫理	
プログラミング2	2				2	(2)	Ī		Ī			
コンピュータアーキテクチャ1	2				2							
コンピュータアーキテクチャ2		2				2						
アルゴリズムとデータ構造1	2					2						
アルゴリズムとデータ構造2		2					2				コンピュータ	
情報演習D	4						4	(4)			及び情報処理	
コンパイラ構成法		2						2				
ディジタル回路		2					2					
コンピュータセンシング		2					2					
オブジェクト指向プログラミング		2				2						左記の科目中から
オペレーティングシステム	2				2		Ī		Ī			必修科目を含む合
ソフトウェア工学		2					2					計36単位以上修
データベース	2							2			情報システム	得すること
リアルタイムシステム		2							2			
コンピュータシステム		2						2				
情報ネットワーク概論	2			2						<u> </u>		
情報ネットワーク1	2				2							
ネットワークプログラミング		2					2				情報通信	
通信工学		2							2		ネットワーク	
ネットワークシステム		2					2					
音声画像処理		2						2			,	
マルチメディアソフトウェア	2							2			マルチメディア	
CAD	2								2		表現及び技術	
情報化社会と職業	2									2	情報と職業	
合 計	26	28		2	8	6 (2)	16	10 (4)	6	6		